

(別紙様式1)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名：北海道  
農業委員会名：今金町

I 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農家・農地等の概要

		農業者数(人)				経営数(経営)					
総農家数		286		農業就業者数		657		認定農業者		204	
自給的農家数		15		女性		289		基本構想水準到達者		204	
販売農家数		271		40代以下		186		認定新規就農者		0	
	主業農家数	209		※ 農林業センサスに基づいて記入。							
	準主業農家数	11									
	副業的農家数	51									
※ 農林業センサスに基づいて記入。											

		農業者数(人)				経営数(経営)					
認定農業者		204		農業就業者数		657		認定農業者		204	
基本構想水準到達者		204		女性		289		基本構想水準到達者		204	
認定新規就農者		0		40代以下		186		認定新規就農者		0	
農業参入法人		0		※ 農林業センサスに基づいて記入。							
集落営農経営		0									
特定農業団体		0									
集落営農組織		0		※農業委員会調べ							

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	2630	2990				5620
経営耕地面積	2667	2924	1478		1446	5591
遊休農地面積						
農地台帳面積	2760	3072	2453		619	5832

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入  
※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入  
※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会 任期满了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者	—							
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会 任期满了年月日 R 5 年 7 月 1 9 日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数	15	15			
認定農業者	—	7			
認定農業者に準ずる者	—	7			
女性	—	2			
40代以下	—	3			
中立委員	—	1			

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員			

\*現在の体制を記載することとし、旧・新しいいずれかの記載事項は削除

## Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	5620ha	5357ha	95%
課 題	担い手への農地集積率は進んでいるが、今後は基盤整備等による、作業効率の向上や生産コストの削減、労働力の確保が課題となる。		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積 5357ha (うち新規集積面積 10ha)
	目標設定の考え方: 土地持ち非農家の解消を図る
活動計画	農業委員等から意欲ある農業者の情報収集を行い、農林振興課と連携し規模拡大など集積活動を実施する。 また、10月～4月には農業委員によるあっせん活動の実施及び土地持ち非農家への戸別訪問による聞き取りを実施する。

※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入

※3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

## Ⅲ 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

### 1 現状及び課題

新規参入の状況	平成30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数
	0経営体	0経営体	0経営体
課 題	農業委員等から意欲ある農業者の情報収集を行い、農林振興課と連携し認定農業者の推進活動を実施する。		

※ 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)

### 2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	1経営体
活動計画	毎年5月・9月・1月に農地中間管理事業に係る借受希望者の公募をする。

※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数を記入

※2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

# IV 遊休農地に関する措置

## 1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	5620ha	0ha	0.00%
課 題	現状維持を保ち、遊休農地発生防止に努める		

- ※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入  
 ※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

## 2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標		遊休農地の解消面積 0ha		
		目標設定の考え方:現状維持を保ち、遊休農地発生防止に努める		
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期
		14人		8月～10月
		調査結果取りまとめ時期		
	調査方法	調査地区ブロックを設定し、農地利用状況調査員による現地確認を実施する。		
	農地の利用意向調査	実施時期		調査結果取りまとめ時期
		10月～11月		11月～1月
	その他	農地パトロール(8月)		

- ※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入  
 ※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない  
 ※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

# V 違反転用への適正な対応

## 1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	5620ha	0ha
課 題	なし	

- ※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入  
 ※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

## 2 令和3年度の活動計画

活動計画	農地パトロールの実施(8月)、利用状況調査の実施(8月～10月)、広報誌を用いた啓発活動、農業委員による日常的な見回りやパトロール
------	---

- ※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入